

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、検査の内容を変更させていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しく願い申し上げます。

敬具

( 記 )

【項目名】 : トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)

【変更日】 : 2025年4月1日(火)受付分より

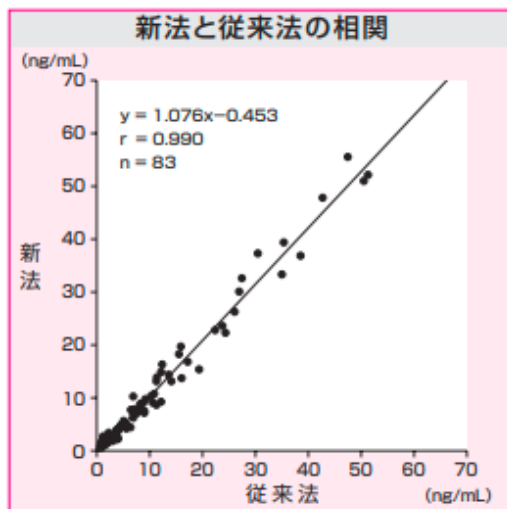
【変更内容】

コード	検査項目名	変更箇所	(新)	(現行)
1077	トロンビン・アンチトロンビン複合体 (TAT)	検体必要量	血漿 0.3mL	血漿 0.4mL
		所要日数	2~3	3~4
		検査方法	ラテックス凝集比濁法	CLEIA法
		報告範囲	1.0未満~120.0以上	0.4未満~120.0以上

【変更理由】

この度、検体必用量の低減と所要日数短縮を目的として、検査方法を変更させていただきます。  
なお、この変更に伴い、検体必要量、所要日数、報告範囲を変更させていただきます。

【関連図】



BML検討資料

【検査方法の参考文献】

合澤慶昭, 他: 医学と薬学 75, 529-535, 2018